

漢方関係学会・研究会予定(7月)

2026年7月に開催または中止の連絡を頂いた会のみを掲載しております。

●日本東方医学会第19期中医学研修講座―基礎の部

日時 7月4日(土) 午後6時～8時

会場 WEBによるライブ配信

内容 研修科目…八綱弁証「中医学の診断は人体をまずこのように大まかに捉えることから始まる」、気血津液「さらに細かく中医学での人体の基本的な構成成分の生理・病理を知る」(長瀬眞彦)

共催 (株)ツムラ

事務局 (二財)東方医療振興財団事務局 FAX03・6264・3016

E-mail: zaidan@jptoho.or.jp

●日中薬研究会関西支部7月月例研究会

日時 7月12日(日) 午前9時～午後2時

会場 Zoomによる例会

内容 薬用処方解説・婦人病、金匱要略ビデオ講義、皇漢医学…大承気湯、平成薬証論…大黄等 (内容変更の場合あり) 他

解説/田中英樹 他

事務局 田中余以德斉薬局 (三重県名張市神町14011)

☎0595・63・0238 FAX0595・63・0268

●第67回広島漢方研究会総会

・漢方薬・生薬認定薬剤師制度漢方必須研修対象講座(2単位)

日時 7月12日(日) 午前9時半～午後1時

会場 広島県薬剤師会館2F・ふたばホール(広島市東区二葉の里)

内容 会員発表…印象に残った3症例とその考察(竹内温子)、『富山の葉売り』(下本順子)、『十全大補湯の3症例』(鉄村努)、

総会、特別講演…『私が経験した漢方医学』(甄立学)

主催 広島漢方交流会

共催 一般社団法人日本生薬学会

連絡先 鉄村 ☎082・262・7759 E-mail: info@tetsumura.jp

●第68回近畿鍼灸漢方研究会7月月例会

日時 7月12日(日) 午前9時55分～午後4時55分

会場 エルおおさか 南71(大阪市中央区北浜東3-14)

会場とWebのハイブリット開催

内容 康平傷寒論解説(富田知世子)、素問解説(中雅哉)、柴田良治先生の治療メモNo.47(村上清尚)、症候別漢方療法 第45回(夜久泰造)、漢方処方解説No.138(山口導則)

事務局 富田 E-mail: kinsinkan@yahoo.co.jp

●京都漢方研究会第36期7月講座

日時 7月12日(日) 午前10時～午後4時

会場 会場受講とZoomによるハイブリット開催(予定)

講座会場…京都薬科大学愛学館「愛学ホール」(京都市山科区) 第1講・心・肺のはたらき(松井満生)、第2講・薬用植物園

の活動に関する話題提供(月岡淳子)、第3講・チーム医療で

がん患者さんを元気にする! 漢方サポート療法(浅羽宏)

事務局 松田久司 ☎080・6866・6932、090・9624・

1669 FAX075・762・5612(細野医院内 松田宛)

E-mail: matsuda_134@outlook.jp

●第53期東漢方入門講座7月講座

日時 7月12日(日) 午前10時～午後4時半
会場 名城大学八事キャンパス(予定)
内容 誰にも分かる漢方基礎「五行説と五味」(林誠一)、一貫堂漢方(臟毒証体質)(伊藤晴夫)、方剂解説「逍遙散の類証鑑別」(柴田裕紀子)、傷寒論解説(三品尚弘)
事務局 東海漢方協議会事務局・大見生業(有)内(名古屋市中種区)東海漢方協議会HP「お問い合わせフォーム」より

●第32回東京漢方教育研究センター7月講座

・研修認定薬剤師制度認定対象集合研修会
・漢方薬・生薬認定薬剤師研修対象講座(3単位)
日時 7月12日(日) 午前10時半～午後4時55分
会場受講(定員あり)と、Zoomによるオンライン受講(入数制限なし)のハイブリッド形式で実施。ホームページのGoogleフォームよりお申込み下さい。(申し込みなしの当日参加不可)
会場 早稲田大学国際会議場(新宿区西早稲田1-20-14)
内容 漢方の初歩・古典の中の〈葉〉扁鵲と〈長桑丸〉(角屋明彦)、生薬解説・地黄・桔梗(飛奈良治)、処方解説・血府逐瘀湯(緒形富雄)、康治本傷寒論解説・傷寒論107(中川智代)、特別講義・柴胡の働き(千田五月)
連絡先 二宮理摩 ☎090・43392・71229
E-mail: tokyokanpou@yahoo.co.jp

●藤門会

日時 7月18日(土) 午後2時～6時
会場 全水道会館5階(文京区本郷1-4-1)・会場とZoomによるハイブリット開催
内容 症例・研究報告(向川朝子)、傷寒論演習(並木隆雄)、漢方臨

床ノート(中村成代)、嘉子の部屋(高木嘉子)、古訓医伝(細野美佐子)

連絡先 ジェーピーエス製薬(株)内 藤門会事務局 ☎045・593・2061 E-mail: shonishitagau@tomonka.com

●日本漢方振興会三考塾40周年・記念誌 出版記念会及び合宿

日時 7月18日(土)～20日(月・祝)
連絡先 東京都新宿区赤城元町2番4号(神楽坂漢方有恒薬局) ☎03・32260・7603 FAX03・32260・7618
E-mail: sankojuyuku@gmail.com

●日本漢方協会漢方総合講座(第36回)7月講座

・漢方薬・生薬認定薬剤師制度漢方必須研修対象講座(3単位)
日時 7月19日(日) 午前10時～午後4時10分
会場 全水道会館(文京区本郷1-4-1)
内容 基礎理論・陰陽五行論Ⅱ(田中美穂)、傷寒論・太陽病 中①(河合元宏)、漢方臨床の実際・眼科の漢方(萩原高士)、漢方トピックス・日本の産業における医薬品・漢方薬の位置づけ(赤瀬朋秀)
事務局 一般社団法人日本漢方協会(墨田区両国2-17-19 PAZ両国6階) ☎/FAX03・6659・9980 平日(月～木) 午前10時～午後4時迄
E-mail: ikampo@jeans.on.ne.jp

●もっこ漢方研究会「明日の診療を変える煎じの一手」

日時 7月24日(金) 午後7時半～9時
会場 WEBによるライブ配信
内容 「煎じ薬のすすめ」エキス製剤と煎じ薬の使い方・活用方法(アドバイザー:谷川聖明/講師:井上博喜)
連絡先 (株)栃本天海堂 医専部 E-mail: isenbu@tochimoto.co.jp

●第38回日本疼痛漢方研究会学術集会

日時 7月25日(土) 午前9時～午後5時45分

会場 東京コンファレンスセンター・品川(港区港南1-9-36アレア品川) 十部オンデマンド配信

会長 關山 裕詩(帝京大学医学部附属病院麻酔科・ペインクリニック客員教授)
内容 テーマ「痛覚変調性疼痛と漢方」
特別講演 痛みの第3のメカニズム「痛覚変調性疼痛」について

東京慈恵会医科大学 名誉教授/愛知医科大学客員教授 加藤 総夫
会長特別企画 医療AIの進歩と診断・治療への応用

国立研究開発法人国立がん研究センター研究所 医療AI研究開発分野分野長

一般社団法人日本メデイカルAI学会代表理事 漢方鍼灸治療センター 浜本 隆二
ワークショップ がん・緩和医療と疼痛(基調講演、一般講演2題)

ランチョンセミナー、一般講演47題、優秀賞ノミネート講演6題
連絡先 (株)ツムラ 医薬マーケティング部内「第38回日本疼痛漢方

研究会学術集会」共催事務局 ☎0800・6747・9095
FAX 03・52674・6900 E-mail: toutstu@mailsumura.co.jp

●日本東方医学会 次のステップをめざす中医学研修講座

日時 7月25日(土) 午後6時～8時

会場 WEBによるライブ配信
内容 講義内容…ストレス性疾患に対する柴胡剤の選択/岐伯・黄帝からアンパンマンまで(西田愼二)

後援 厚生労働省

共催 日本東方医学会、クラシエ薬品(株)
事務局 (一財)東方医療振興財団事務局 ☎03・62664・3015

E-mail: zaidan@jptoho.or.jp

●第21回後期全10回朴庵塾セミナー

日時 7月26日(日) 午前10時～午後4時

会場 KFC Hall & Rooms会議室(東京都墨田区横綱1-6-1 国際

ファシオンセンタービル10階)・会場とWEBによるライブ配信
内容 「初級」新古方薬囊・生薬の解説・当帰・白頭翁(加藤洋久)、漢方の基礎の考え方・方治要領三・四 女性に多い症状と漢方(吉田淳子)

(中級) 傷寒論 読みと解説・陽明病脈證并治第八③(今井喜登)・金匱要略 読みと解説・水気病(伊藤誠介)

主催 一般社団法人方術信和会

問合せ <https://bokuanjyuku.com> E-mail: ask@bokuanjyuku.com

●九州漢方研究会令和8年7月講義

日時 7月26日(日) 午後1時～4時

会場 WEB配信と会場での開催(会場は事務局に確認)
内容 生薬の解説(川喜哲)、黄帝内経素問(金子吉一)、健やかに生きる為の食養生と漢方(米永基子)、漢方薬の症例検討(山本晶弘)

事務局 斉藤容子(招き猫調剤薬局・福岡市中央区舞鶴1-8-11)
☎070・83372・6637 FAX 092・406・4062

E-mail: kmanekineko@choruoon.ne.jp

●柿田塾7月度定例会

「柿田塾定例会の再開は今のところ未定となっております。詳しくは柿田塾ホームページをご参照下さい」

連絡先 おのころ治療院内柿田塾・兵庫県淡路市志筑1-138-6
☎0799・62・0990

(以上 敬称略)

注意…各会の参加要件・参加費用等は個々に異なりますので必ず事前にご確認下さい。